

【医療機能情報提供制度における検索サイト全国統一化に向けた調査研究】

A. 研究目的

医療機能情報提供制度は、住民・患者による医療機関の選択を支援することを目的として、平成19年に導入された。我々が平成29年度に行った厚生労働科学研究『医療情報の適切な評価・提供及び公表等の推進に関する研究』では、この制度の医療情報検索サイトを知っていたのは11%、外国語の対応は13都道府県に止まっていた。

本制度の現状については、都道府県ごとに、スマートフォンや外国語対応等の公表方法、公表されている情報の粒度や内容の正確性に差があり、平成16年度厚生労働科学研究費補助金健康安全確保総合研究分野地域医療基盤開発推進研究「患者の医療機関選択に資する制度に関する研究」の報告書では、総務省が推奨するmiCheckerを利用して、全都道府県の医療機関検索サイト（医療情報ネット）の情報量や情報開示方法・範囲など構成や使いやすさを患者視線で検証したところ、厚労省が指定した診療機能情報報告項目はどれも公開されているが、情報にたどり着くまでの画面移行数は都道府県によって様々であり、患者が的確に適切な病院に到達する際には多くの課題があると報告している。

本研究では、各都道府県の医療情報検索サイトに関する、現在の周知状況や利用者の属性等を調査・検討する。また平成29年度の調査と比較分析を行う。

B. 研究方法

令和3年9月に、調査会社（株式会社 日本能率協会総合研究所）が保有する調査パネルを用い、全国に居住する20～69歳の一般住民を対象に医療機能情報提供制度の認知度に関するWEB調査を実施した。年齢、性別、都道府県の人口分布（都道府県別）は、令和3年1月1日住民基本台帳を基準とした。アンケート項目は、前回の調査結果を基に議論を重ね、決定した。アンケートでは、医療機関を選ぶ際の情報源、医療機関を選択時の重要とする項目について尋ね、次に医療機能情報提供制度で定められている都道府県別の医療情報ネットの認知度、認知経路、利用の有無、医療機関選びに役立ったかなどについて尋ねた。医療情報ネットをしなかった理由を尋ねた。続いて、現在の医療情報ネットに公開されている情

報では不足していると思われる項目について、自由形式で尋ねた。最後に、医療情報ネットの公開項目に医療機関の診療の質指標が追加されれば、医療機関選びに役立つと思うかについて5段階で尋ねた（表1）。

（倫理面への配慮）

研究実施に先立ち、聖路加国際大学研究審査委員会の承認を受け実施した（21R090）。個人が特定されない形でデータ収集を行った。

C. 研究結果

調査結果を表1に示す。回答者1960名から回答が得られた。標本集団の年齢、性別、都道府県の人数分布について、令和3年1月1日住民基本台帳年齢階級別人口（都道府県別）の構成比の差は、2%未満であった（表2）。最近の医療機関の利用頻度は、1ヵ月未満と1ヵ月から3ヵ月未満と回答した者が28%であった（図1）。平成29年度の調査より9.9%減少していた。医療機関を選ぶ際の情報源は、知人や家族からの情報が最も多く、46.5%であった。次いで医療機関のインターネット情報（34.9%）、特に入手していない（28.1%）、病院・行政機関以外のインターネット情報（19.8%）が続いた（図2）。平成29年度の調査では、知人や家族からの情報が最も多く（58.9%）、医療機関のインターネット情報（34.3%）医師（かかりつけ医）からの情報であった。また、医療機関を選択するときにとっても重視している、または重視している項目は、病院へのアクセス（87.6%）、診療科目（86.9%）、診療受付時間（79.5%）が続いた。平成29年度の調査ではアンケート項目ではなかった、オンライン診療の有無は20%であった（図3）。医療機関検索サイト（医療情報ネット）を知っているか、という問いについては、知っているとは回答した者は11%であり（図4）、平成29年度の調査と変わらなかった。知っているとは回答した者のうち、医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用したことがある者は67.1%（全体の7.6%）であり（図5）、平成29年度の調査より5.4%上昇した。また、利用したことがあるとは回答した者のうち、医療情報ネットが役立ったとは回答した者は93.3%に達した（図6）。平成29年度の調査と同様の傾向がみられた。現在の医療機関検索サイト（医療情報ネット）に公開されている情報に追加すべき情報については、80%が特にないと回答した（表3）。

平成29年度の調査より10%上昇した。また、医療機関検索サイト（医療情報ネット）の認知経路については、検索サイト（Google、Yahooなど）（56.8%）が最も多かった。続いて各都道府県の都道府県庁ホームページ（18.0%）、厚生労働省のホームページ（14.9%）であった（図8）。各医療機関の診療の質指標を追加した場合、医療機関の選択に役立つと思うかどうかについて、非常に役に立つと思う、または役立つと思うと回答した者が94%であり（図9）、平成29年度の調査より4.8%上昇した。医療機関検索サイト（医療情報ネット）知っているという回答した者のうち、サイトを利用しない理由は、かかりつけ医がいるので、利用する必要がなかったからが最も多く47.9%であった。続いて、受診する医療機関を決めているから（30.1%）、インターネット上で検索すれば、医療機関情報が得られると思うから（23.3%）であった。「医療情報ネット」は、使い方がわかりにくいから、「医療情報ネット」では十分な情報を得られないと思うからと回答した者は約7%であり、関東地域でやや多く見られた（図10、表4）。

D. 考察

医療情報機能提供制度の認知度に関する調査では、都道府県別の医療機関検索サイト（医療情報ネット）の認知度について尋ねたが、一般住民における医療機関検索サイト（医療情報ネット）の認知度は11%にとどまった。平成29年度調査から認知度の上昇は認められなかった。しかしながら、医療機関検索サイト（医療情報ネット）を知っていると回答した者のうち、利用したことがある者は、平成29年度の調査より上昇しており、利用頻度の向上が見られた。医療機関検索サイト（医療情報ネット）に公開されている情報では、不足していると考えられる項目について、80%が特にないと回答しており、平成29年度の調査より10%上昇したが、その他の回答に挙げられていた多くの項目が、すでに医療機関検索サイト（医療情報ネット）上で公開されていた。医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用しなかったと回答した73名に限られた問ではあったが、医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用しない理由を尋ねた結果、「医療情報ネット」は、使い方がわかりにくいから「医療情報ネット」では十分な情報を得られないと思うと回答した者が、一部の地域において若干認められた。医療機関診療の質指標を

追加することについては、94%が非常に役立つ、または役立つと回答しており、平成29年度の調査時も役立つと回答した者はさらに増えており、診療の質指標は、国民にとって医療機関を選ぶ際の重要な情報源と認識されており、各医療機関のQI測定で収集したデータを医療機関検索サイト（医療情報ネット）上において公表することの検討が必要と思われる。

E. 結論

医療機関検索サイト（医療情報ネット）の認知度の改善は、今年度の時点で前回との差は認められなかったが、今後、医療機関診療の質指標を追加することで、国民が医療機関選びの際に有用な情報となりうることがわかった。

F. 研究発表

1. 論文発表
該当なし
2. 学会発表
該当なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
該当なし
2. 実用新案登録
該当なし
3. その他
該当なし

回答者 1960 名から回答が得られた。性別では男性、女性はそれぞれ 967 名 (49.3%)、993 名 (50.7%)、年齢別では、20 代、30 代、40 代、50 代、60 代はそれぞれ 288 名 (14.7%)、364 名 (18.6%)、466 名 (23.8%)、433 名 (22.1%)、409 名 (20.9%) であった。居住地別では、北海道、東北、関東、東海、北陸、近畿、中国、四国、九州はそれぞれ 79 名 (4.0%)、168 名 (8.6%)、717 名 (36.6%)、266 名 (13.6%)、40 名 (2.0%)、313 名 (16.0%)、115 名 (5.9%)、60 名 (3.1%)、202 名 (10.3%) であった。(表 2)

表 1 アンケート回答者の概要 (n=1996)

		人数 (%)
性別	男性	967 (49.3%)
	女性	993 (50.7%)
年代	20 代	288 (14.7%)
	30 代	364 (18.6%)
	40 代	466 (23.8%)
	50 代	433 (22.1%)
	60 代	409 (20.9%)
S2. 居住地域 (統合)	北海道	79 (4.0%)
	東北	168 (8.6%)
	関東	717 (36.6%)
	東海	266 (13.6%)
	北陸	40 (2.0%)
	近畿	313 (16.0%)
	中国	115 (5.9%)
	四国	60 (3.1%)
	九州	202 (10.3%)
S5. 医療機関の直近の利用時期	1 カ月未満	359 (18.3%)
	1 カ月～3 カ月未満	190 (9.7%)
	3 カ月～6 カ月未満	132 (6.7%)
	6 カ月～1 年未満	147 (7.5%)
	直近 1 年以内は、医療機関を利用していない	1132 (57.8%)
S6. 医療機関検索サイトの認知	はい	222 (11.3%)
	いいえ	1738 (88.7%)
S8. 医療機関検索サイトの利用 経験 (n=222)	はい	149 (67.1%)
	いいえ	73 (32.9%)

表2 構成比の差分

想定構成比							
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	8.5%	8.0%	16.4%	16.4%	16.4%	2.0%
20代	女性	8.0%	16.4%	16.4%	16.4%	16.4%	4.1%
30代	合計	9.4%	9.0%	18.4%	18.4%	18.4%	6.4%
40代	男性	12.0%	11.6%	23.6%	23.6%	23.6%	6.3%
50代	女性	10.9%	10.7%	21.6%	21.6%	21.6%	5.5%
60代	合計	9.8%	10.1%	19.9%	20.9%	20.9%	5.4%
合計	合計	50.5%	49.5%	100.0%	100.0%	100.0%	50.5%

回収後構成比							
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	6.8%	7.9%	14.7%	14.7%	14.7%	2.0%
20代	女性	7.9%	14.7%	14.7%	14.7%	14.7%	4.0%
30代	合計	9.2%	9.3%	18.6%	18.6%	18.6%	6.0%
40代	男性	12.1%	11.6%	23.6%	23.6%	23.6%	6.3%
50代	女性	10.9%	11.2%	22.1%	22.1%	22.1%	5.9%
60代	合計	10.3%	10.6%	20.9%	20.9%	20.9%	5.4%
合計	合計	49.3%	50.7%	100.0%	100.0%	100.0%	49.3%

想定構成比							
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	0.3%	0.4%	0.5%	0.4%	0.4%	2.0%
20代	女性	0.7%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	4.1%
30代	合計	1.0%	1.4%	1.5%	1.4%	1.4%	6.1%
40代	男性	3.3%	3.6%	4.5%	4.1%	3.2%	18.7%
50代	女性	1.2%	1.3%	1.6%	1.5%	1.3%	6.9%
60代	合計	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	1.1%
合計	合計	5.5%	5.5%	10.7%	10.7%	10.7%	20.8%
合計	合計	0.9%	1.0%	1.2%	1.1%	1.2%	5.4%
合計	合計	8.5%	9.4%	12.0%	10.9%	9.8%	50.5%

回収後構成比							
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	0.3%	0.3%	0.5%	0.5%	0.5%	2.1%
20代	女性	0.7%	0.7%	0.9%	0.9%	0.9%	4.1%
30代	合計	1.0%	1.0%	1.4%	1.4%	1.4%	6.2%
40代	男性	3.1%	3.4%	4.3%	3.8%	3.2%	17.8%
50代	女性	1.1%	1.2%	1.5%	1.4%	1.3%	6.5%
60代	合計	0.2%	0.2%	0.3%	0.2%	0.2%	1.1%
合計	合計	5.6%	5.6%	10.7%	10.7%	10.7%	20.8%
合計	合計	0.9%	1.0%	1.2%	1.1%	1.2%	5.4%
合計	合計	8.0%	9.0%	11.6%	10.7%	10.1%	49.5%

差分(想定構成比-回収後構成比)

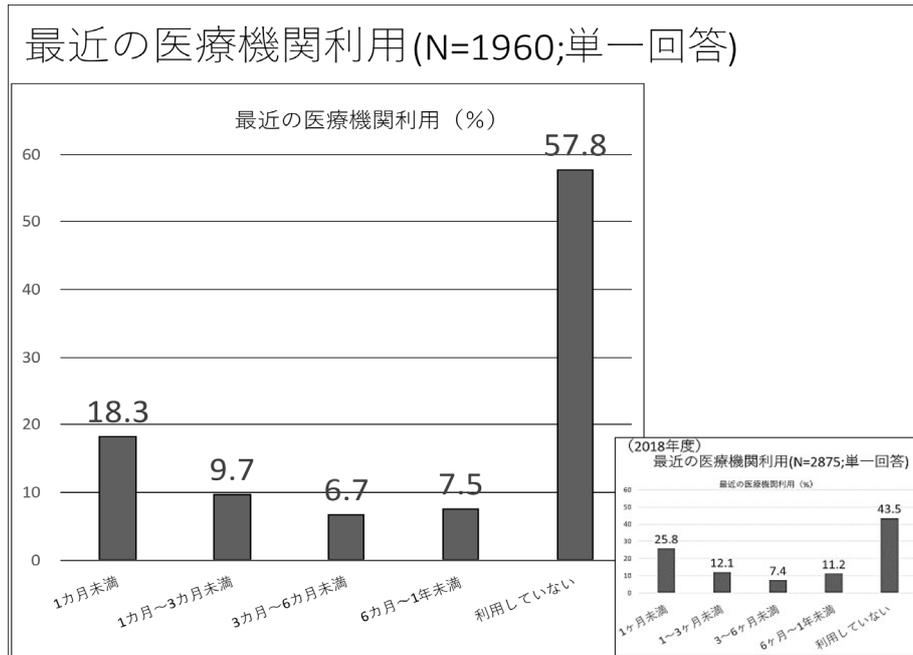
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	1.7%	0.1%	1.8%	1.8%	1.8%	0.0%
20代	女性	0.2%	-0.3%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	0.2%
30代	合計	-0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
40代	男性	0.5%	0.3%	0.1%	-0.2%	-0.3%	0.4%
50代	女性	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
60代	合計	-0.5%	-0.5%	-1.0%	-1.0%	-1.0%	0.0%
合計	合計	1.2%	-1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%

性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	女性	0.4%	0.0%	-0.2%	-0.1%	0.1%	0.2%
30代	合計	0.5%	0.3%	0.1%	-0.2%	-0.3%	0.4%
40代	男性	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
50代	女性	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
60代	合計	0.1%	-0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%
合計	合計	-0.1%	-0.2%	-0.2%	0.1%	0.0%	-0.3%
合計	合計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	合計	0.5%	0.1%	0.0%	0.2%	-0.2%	0.4%
合計	合計	1.7%	0.2%	-0.1%	-0.1%	-0.5%	1.2%

性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	女性	-0.2%	-0.2%	0.1%	0.0%	-0.3%	-0.5%
30代	合計	0.1%	-0.1%	0.0%	-0.1%	-0.2%	-0.2%
40代	男性	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
50代	女性	0.1%	0.0%	-0.2%	0.1%	0.1%	0.0%
60代	合計	0.0%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.1%	-0.3%
合計	合計	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	合計	0.1%	-0.3%	0.0%	-0.5%	-0.5%	-1.2%

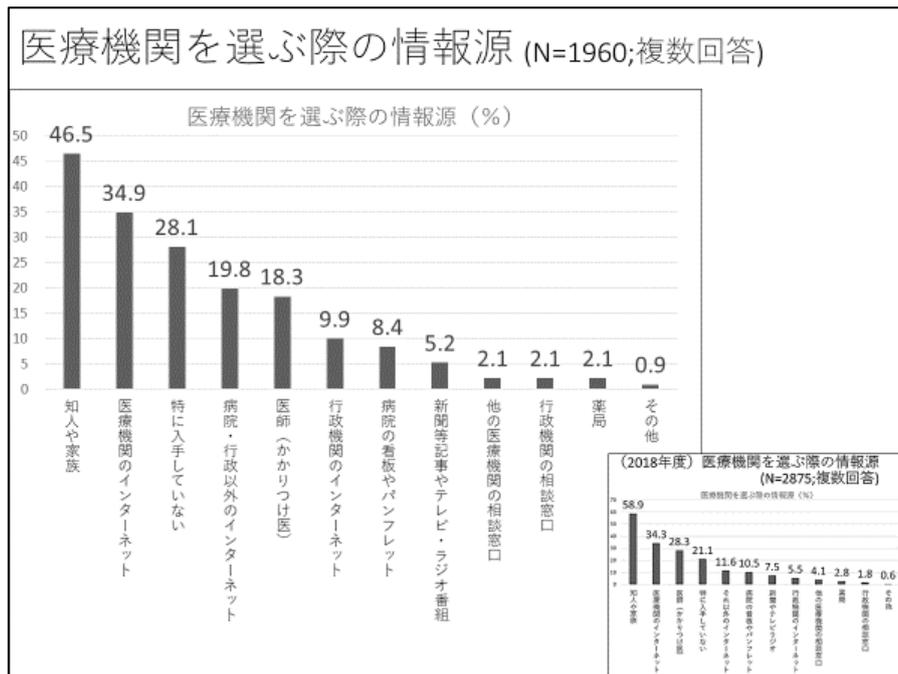
性年代		20代	30代	40代	50代	60代	合計
年代	男性	0.6%	0.7%	0.9%	0.9%	0.9%	4.1%
20代	女性	1.5%	1.9%	1.8%	1.8%	1.8%	8.4%
30代	合計	2.1%	2.6%	2.7%	2.7%	2.7%	12.5%
40代	男性	7.0%	8.8%	7.9%	6.4%	6.4%	36.5%
50代	女性	2.5%	3.2%	2.9%	2.6%	2.6%	13.4%
60代	合計	0.4%	0.4%	0.5%	0.5%	0.5%	2.4%
合計	合計	2.7%	2.9%	3.9%	3.6%	3.1%	16.1%
合計	合計	0.9%	1.0%	1.3%	1.1%	1.2%	5.5%
合計	合計	0.4%	0.5%	0.7%	0.6%	0.7%	2.8%
合計	合計	1.7%	2.0%	2.5%	2.3%	2.5%	11.0%
合計	合計	16.4%	18.4%	23.6%	21.6%	19.9%	100.0%

図 1 最近の医療機関利用



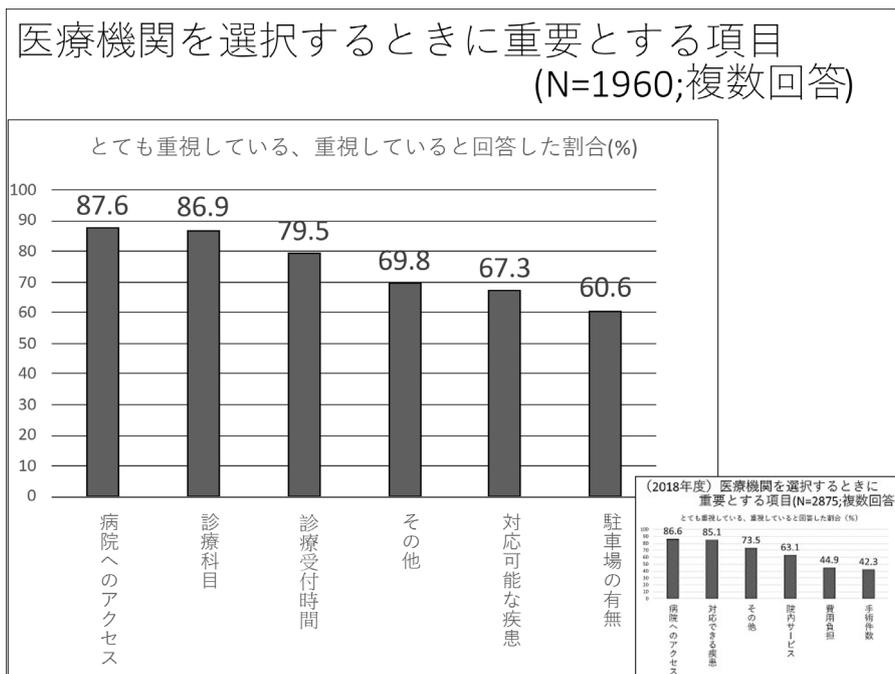
最近の医療機関の利用については、平成 29 年度の調査と比較して医療機関の利用頻度は減少していた。(図 1)

図 2 医療機関を選ぶ際の情報源



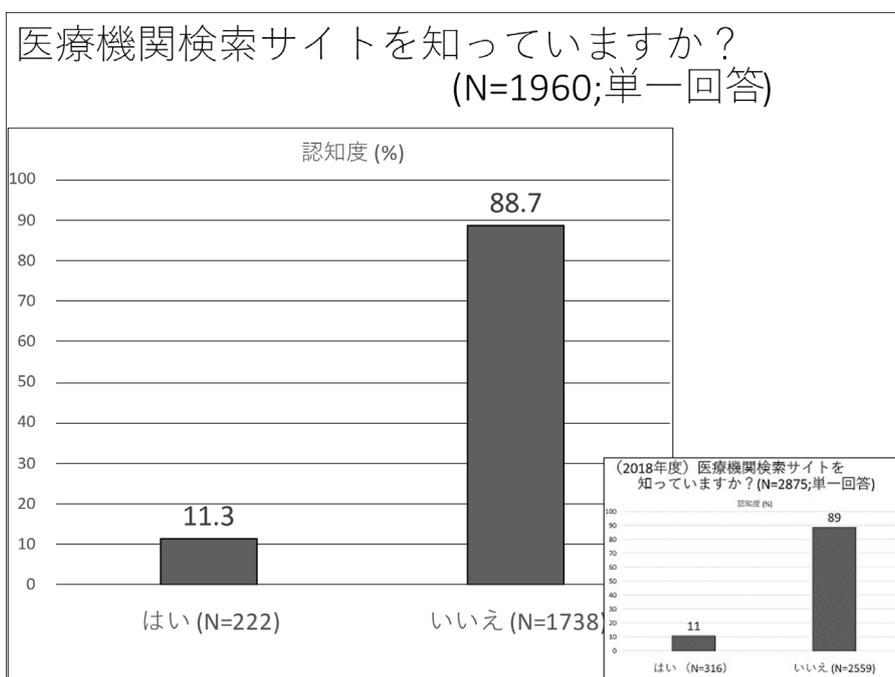
医療機関を選ぶ際の情報源は、知人や家族からの情報、医療機関のインターネット情報、特に入手していない順であった。本調査では 5 番目情報源であった、医師（かかりつけ医）は、平成 29 年度調査では 3 番目であった。(図 2)

図 3 医療機関を選択するときに重要とする項目



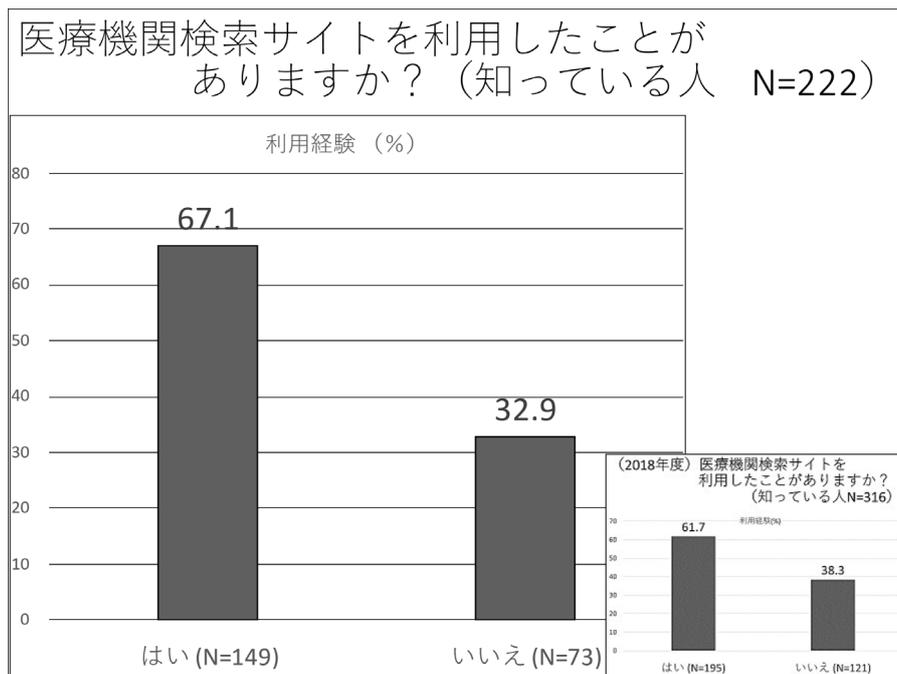
医療機関を選択するときに重要とする項目については、本調査と平成 29 年度調査ともに病院へのアクセスと診療科や対応可能な疾患が上位を占めていた。(図 3)

図 4 医療機関検索サイトの認知度



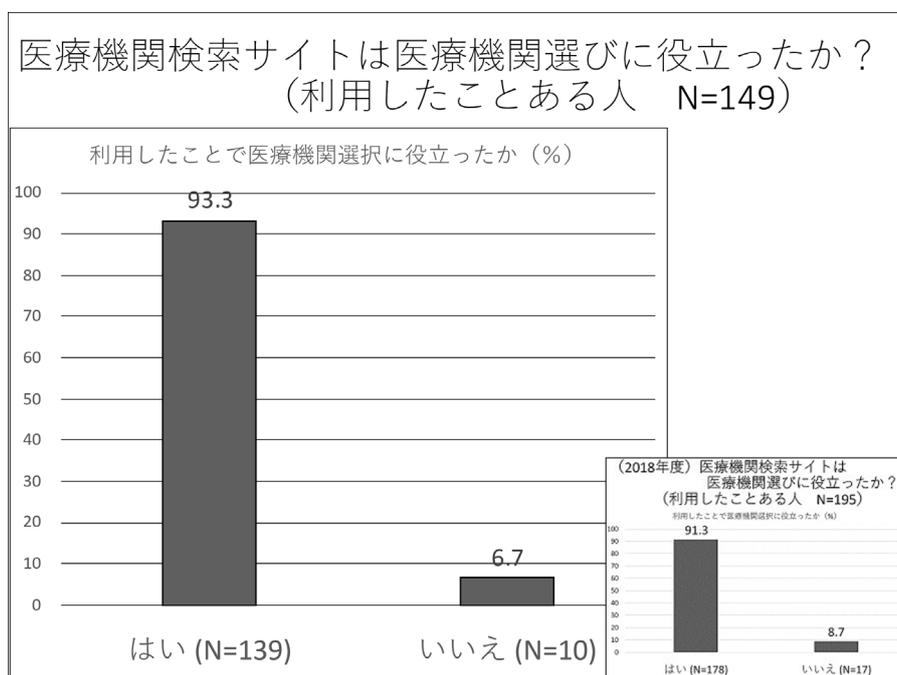
医療機関検索サイトを知っているかについては、平成 29 年度調査とほぼ同値 (約 11%) であった。(図 4)

図 5 医療機関検索サイトの利用頻度



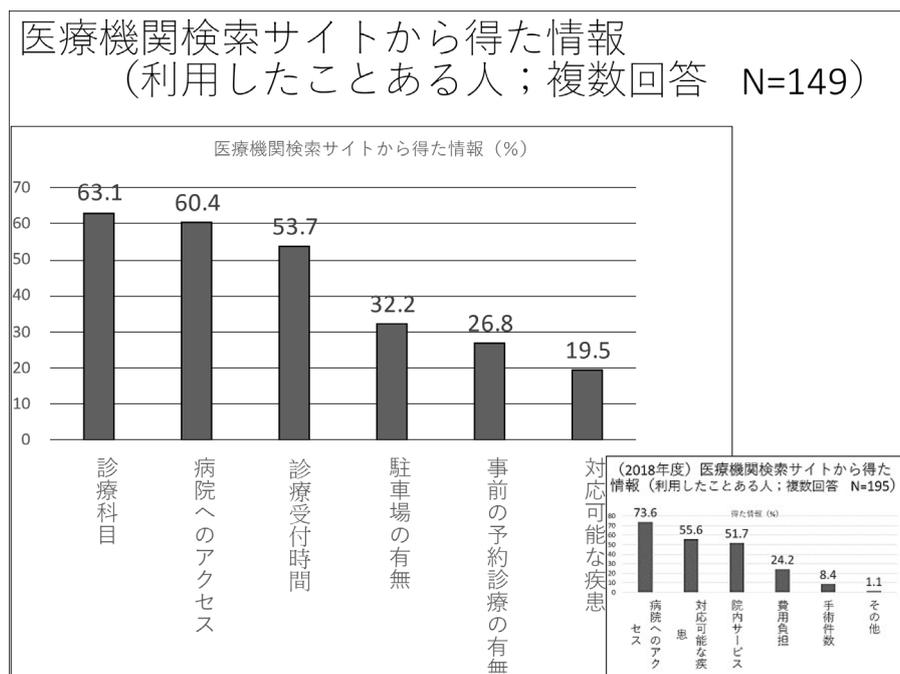
医療機関検索サイトを利用については、医療機関検索サイトを知っていると回答した者のうち、67.1%が利用したことがあると回答。平成 29 年度調査より 5.4%上昇した (図 5)。

図 6 医療機関検索サイトの有用性



医療機関検索サイトは医療機関選びに役立ったかについては、利用したことがあると回答した者の 93.3%が役立ったと回答。平成 29 年度調査と同様の結果だった (図 6)。

図 7 医療機関検索サイトから得た情報

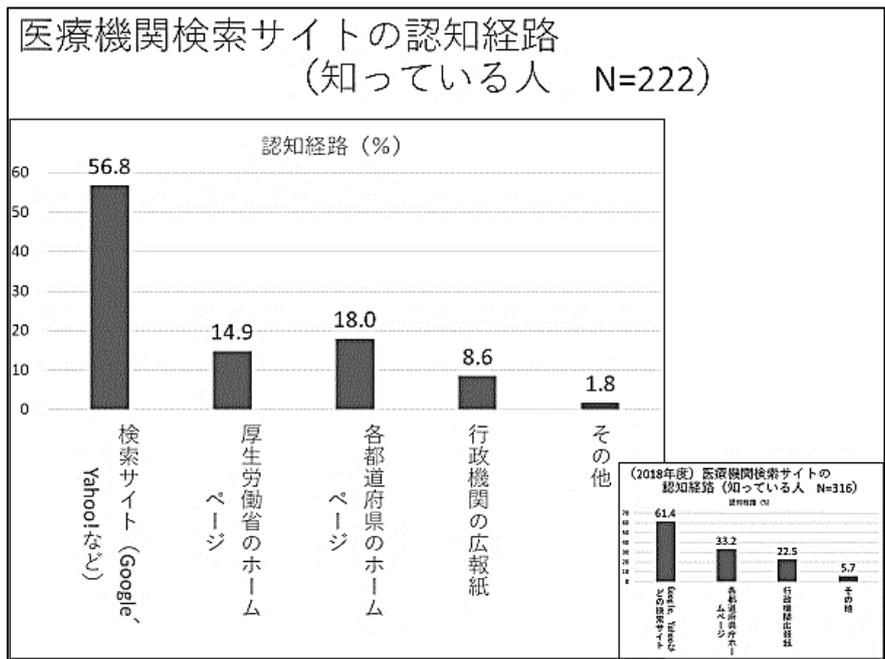


医療機関検索サイトから得た情報については、診療科目、病院へのアクセス、診療受付時間が上位を占めていた。平成 29 年度調査も同様の結果であった。平成 29 年度調査では、病院へのアクセスの項目に予約診療の有無や時間外診療が含まれていた (図 7)。

表 3 医療機関検索サイトに不足していると思われる情報

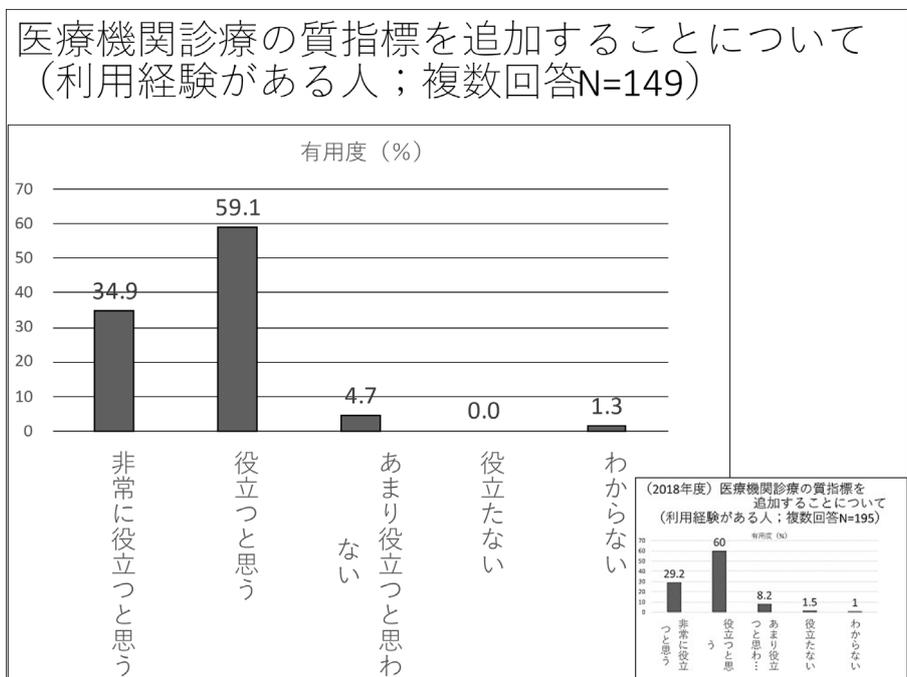
	令和 3 年度調査	平成 29 年度調査
特になし	123 (82.6%)	136 (69.7%)
医師のプロフィール	5 (3.4%)	15 (7.7%)
待ち時間	5 (3.4%)	3 (1.5%)
口コミ	2 (1.3%)	14 (7.2%)
医療設備	2 (1.3%)	3 (1.5%)
電子決済	2 (1.3%)	-
病床数	1 (0.7%)	-
診療科	1 (0.7%)	-
費用	1 (0.7%)	3 (1.5%)
病院からのメッセージ	1 (0.7%)	2 (1.0%)
セカンドオピニオン	1 (0.7%)	1 (0.5%)
職員体制、従事する業務など	1 (0.7%)	-
診療科	1 (0.7%)	-
新型コロナワクチン接種実施の有無	1 (0.7%)	-
受診の流れ	1 (0.7%)	-
女医の有無	1 (0.7%)	-
その他	4 (2.7%)	-

図8 医療機関検索サイトの認知経路



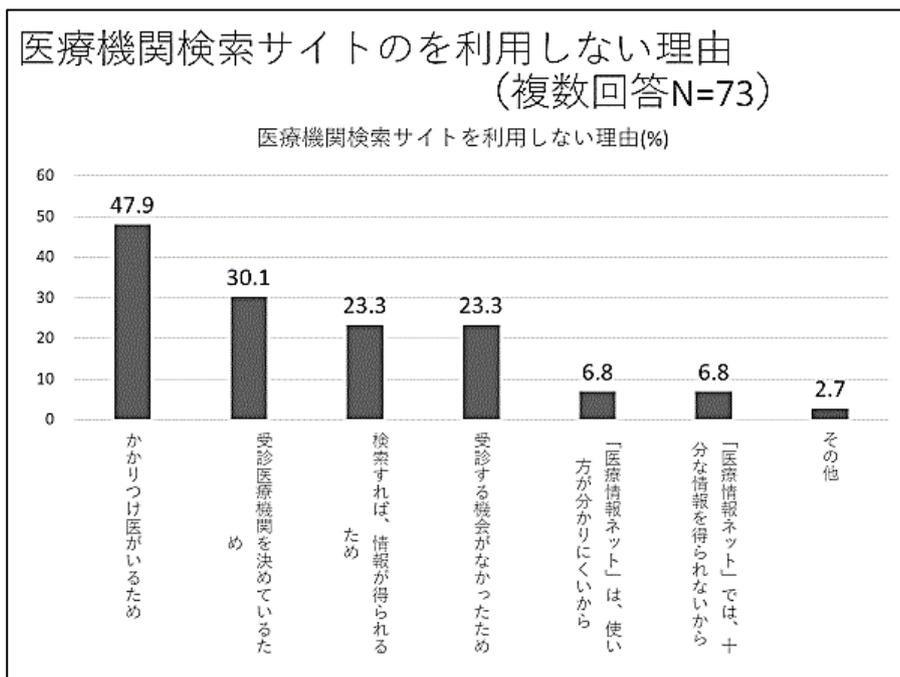
医療機関検索サイト（医療情報ネット）の認知経路は、本調査は単回答、平成 29 年度調査は複数回答であった。本調査の結果は、検索サイト（Google、Yahoo など）が最も多く、次いで、各都道府県の都道府県庁ホームページ厚生労働省のホームページの行政機関のホームページであった。平成 29 年度調査と違いはなかった（図 8）。

図9 医療機関の診療の質指標を医療機関検索サイトに追加



医療機関診療の質指標を追加することについては、非常に役立つと思う、役立つと思うと回答した者が 94%であった。平成 29 年度調査より 4.8%上昇した（図 9）。

図 10 医療機関検索サイトを利用しない理由



医療機関検索サイトを利用しない理由については、かかりつけ医がいるので、利用する必要がなかったからが最も多く (47.9%)、次いで、受診する医療機関を決めているから (30.1%)、インターネット上で検索すれば、医療機関情報が得られると思うから (23.3%) であった。「医療情報ネット」は、使い方がわかりにくいから、「医療情報ネット」では十分な情報を得られないと思うからが7%であった (図 10)。

表 4 医療機関検索サイトを利用しない理由

	合計	かかりつけ医が いるので、利用 する必要がなか ったから	受診する医療 機関を決めて いるから	インターネット 上で検索すれ ば、医療機関の 情報が得られる と思うから	医療機関を受 診する機会が なかったから	「医療情報ネ ット」は、使 い方が分かり にくいから	「医療情報ネ ット」では、 十分な情報を 得られないと 思うから	その 他
性別	37	54.1	37.8	24.3	21.6	5.4	0.0	0.0
	36	41.7	22.2	22.2	25.0	8.3	13.9	5.6
年代	9	44.4	22.2	44.4	22.2	22.2	11.1	0.0
	13	38.5	53.8	30.8	30.8	15.4	0.0	7.7
	14	50.0	35.7	35.7	14.3	7.1	0.0	0.0
	16	50.0	31.3	12.5	31.3	0.0	6.3	6.3
	21	52.4	14.3	9.5	19.0	0.0	14.3	0.0
居住 地域	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	11	54.5	45.5	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0
	26	42.3	15.4	30.8	26.9	15.4	3.8	7.7
	8	50.0	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0	0.0
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	12	50.0	50.0	16.7	8.3	0.0	8.3	0.0
	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	11	45.5	36.4	18.2	36.4	9.1	9.1	0.0
医療 機関 の直 近の 利用 時期	13	53.8	46.2	15.4	23.1	15.4	7.7	0.0
	8	50.0	25.0	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0
	3	33.3	0.0	100.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	9	44.4	22.2	33.3	22.2	11.1	0.0	0.0
	40	47.5	30.0	20.0	27.5	2.5	5.0	5.0

別表 1 医療機能情報提供制度に関する調査票

医療機能情報提供制度に関する調査 <本調査 調査票> ver1 (18.1.10)		性年代
S 1 全員回答	はじめに、あなたご自身についてお聞きします。 あなたの性別・年齢をお答えください。 (1つだけ選択) <input type="radio"/> 男性・20歳未満 ⇒ScmgOut <input type="radio"/> 男性・20代 <input type="radio"/> 男性・30代 <input type="radio"/> 男性・40代 <input type="radio"/> 男性・50代 <input type="radio"/> 男性・60代 <input type="radio"/> 男性・70代以上 ⇒ScmgOut <input type="radio"/> 女性・20歳未満 ⇒ScmgOut <input type="radio"/> 女性・20代 <input type="radio"/> 女性・30代 <input type="radio"/> 女性・40代 <input type="radio"/> 女性・50代 <input type="radio"/> 女性・60代 <input type="radio"/> 女性・70代以上 ⇒ScmgOut	
S 2 全員回答	あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。 <input type="text"/> 都・道・府・県 <small>※フルタウカン形式</small>	居住地
S 3 全員回答	ここからは、あなたの日頃の医療機関（病院・診療所）選びについてお聞きします。 医療機関を選ぶ際、あなたはどこから情報入手していますか。 (あてはまるものすべて選択) <input type="checkbox"/> 知人や家族からの情報 <input type="checkbox"/> 行政機関のインターネット情報 <input type="checkbox"/> 医療機関のインターネット情報 <input type="checkbox"/> 新聞・雑誌・本の記事やテレビ・ラジオ番組 <input type="checkbox"/> 医師（かかりつけ医）からの情報 <input type="checkbox"/> 他の医療機関の相談窓口・地域連携室 <input type="checkbox"/> 病院の看板やパンフレット <input type="checkbox"/> 病院・行政機関以外のインターネット情報 <input type="checkbox"/> 行政機関の相談窓口 <input type="checkbox"/> 薬局からの情報 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 特に情報は入手していない ⇒排他処理	日頃の 情報収集

過去利用 経験	
<p>S 8 各都道府県の医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用したことがありますか。 （1つだけ選択）</p> <p><input type="radio"/> はい ⇒S8+1^ <input type="radio"/> いいえ ⇒S9+1^</p>	
<p>S 8+1 行政からの情報提供サービスとして、 各都道府県が運営する医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用しようと思ったきっかけはどのようなものですか？ （複数選択可能？）</p> <p><input type="radio"/> 自分自身が受診する医療機関を検索するため <input type="radio"/> 家族や知人が受診する医療機関を検索するため <input type="radio"/> 工作上、医療機関の機能情報を収集する必要があるため <input type="radio"/> 検索エンジン利用した後、たまたま開いた <input type="radio"/> 報道によって、医療機関検索サイト（医療情報ネット）の存在を知ってアクセスした <input type="radio"/> 医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用したことがある人から聞いて、アクセスした <input type="radio"/> その他（ ）</p>	
<p>S 9 都道府県の医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用して得た情報は、医療機関選びに役立ちましたか？ （1つだけ選択）</p> <p><input type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ</p>	
<p>S 9+1 都道府県の医療機関検索サイト（医療情報ネット）を利用しない理由をお聞かせください。 （複数選択可）</p> <p><input type="radio"/> かかりつけ医がいるので、利用する必要がなかったから <input type="radio"/> 受診する医療機関を決めているから <input type="radio"/> インターネット上で検索すれば、医療機関の情報が得られると思うから <input type="radio"/> 医療機関を受診する機会がなかったから <input type="radio"/> 「医療情報ネット」は、使い方が分かりにくいから <input type="radio"/> 「医療情報ネット」では、十分な情報を得られないと思うから <input type="radio"/> その他（ ）</p>	

<p>Q 12</p>	<p>例のように医療機関の診療の質指標が公開されていると、医療機関選びに役立つと思いますか？ (1つだけ選択)</p> <p>質指標の例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>薬物治療中の糖尿病患者における血糖コントロール率 脳梗塞患者への早期リハビリテーション開始率 がんの治癒率 患者満足度 など</p> </div> <p> <input type="radio"/> 非常に役立つと思う <input type="radio"/> 役立つと思う <input type="radio"/> あまり役立つと思わない <input type="radio"/> 役立たない <input type="radio"/> わからない </p>	<p>質指標 必要性</p>
-------------	--	--------------------